

金色の ちひさき鳥の かたちして
 银杏散るなり 岡の夕日に 与謝野晶子

【校正実例】

今回はここ1ヶ月でありました、校正の実例を3点お知らせいたします。今後の校正にお役立てください。

① 誤字：文字の認識ミスによるもの

以前「あられ's通信 Vol.3」【形の似ている文字・記号】でお伝えしたのですが、実際に校正で発見されたものがありましたのでご紹介いたします。

	○ 正しい表記	× 誤った表記
漢字の「入」	入場者数	人場者数
漢字の「生」	生徒	先徒
漢字の「管」	気体検知管	気体検知菅

印字された文字をスキャナで読み取って文字データを入力したり (OCR), IME の手書きパッドにマウスで書いて入力したりする際に、似た字の方で認識してしまうことがあります。

※パッと見ただけでは気づかないので、“似た字で入力されてしまっていないか”と念頭に置きながら校正を進めていってください。

② ルビのミス：他のファイル形式へのコピー貼り付けによるもの

	○ 正しい表記	× 誤った表記
ルビの位置	信用	しん信よう用, 信用 (しんよう)

ワードで入力されたものをコピーして他のファイル形式に貼り付けた際に、正しい位置にルビをふる処理をしなければならないのですが、処理忘れのために起こってしまったものです。

③ 印字ミス：原稿のメモが組版されてしまったもの

	○ 正しい表記	× 誤った表記
漢字の出題 ページ	木を次々に <u>ばっさい</u> する。	木を次々に <u>ばっさい</u> する。P37

漢字の出題ページ数を鉛筆で書いたものが、そのまま組版されてしまった例です。

※②, ③のようなミスもあるのか〜と驚かれたかもしれませんが、実際校正で発見された事例です。

今は小学校教科書の改訂の時期のため、引き続き皆様には校正にご協力をお願いしたいと考えています。今後もこのような事例を見かける可能性がありますので、今回の実例を思い出していただければと思います。

業務連絡

毎月末には請求書のご提出をお忘れのないようよろしくお願いいたします。

12月で妊娠6ヶ月に入ります。極度の怖がりなので、出産時に大泣き、失神…産院の方々に迷惑をかけやしないか心配しています。世のお母様方は、出産の痛みを乗り越え、子育てに奮闘し…頭が下がります。まずは、産休まで皆様と頑張っていきますので、よろしくお祈りします。



文責:強靱な翼をもつペガサス